

われらの道



令和8年1月23日発行

文責 附属中 加藤 克人

新年を迎えて

本校は2学期制のため、冬休み明けの初日には、学年集会を行います。それぞれの学年のこれからの取組、各学級や学年の決意を具体的に確認します。

年の初めに一年間の目標を考えること、一年後の自分たちの姿に思いをはせることはとても大切なことです。集会で考えたこと、思ったことを一年後、実現するように日々取り組んでほしいと思います。

任命式・引継ぎ式

12月24日の全校集会の後、新生徒会本部役員任命式・引継ぎ式が行われました。

任命式では、新生徒会長、副会長男女、議長3名の計6名に任命書が交付されました。続いて、新生徒会長の豊浦義智さんが新本部役員の発表を行い、任命書がそれぞれ渡されました。

その後、現生徒会本部役員と新生徒会本部役員が登壇し、引継ぎ式を行いました。生徒会副会長の小澤瑛叶さんから生徒会役員を代表して、これまでの生徒会活動を振り返る話と後輩に向けてのエールがありました。続いて新生徒会長豊浦義智さんから今後の生徒会活動への思いが話されました。

附属中学校の伝統を引き継ぎ、さらに充実させていってほしいと思います。

席書大会

冬休み明けの初日1月8日に、席書大会を行いました。練習した成果を発揮しようと、どの生徒も集中して半紙に向き合っていました。1年生は「春風」、2年生は「青雲の志」、3年生は「天地清新」を書きました。席書大会は、伝統的な文字文

化やこれから社会に役立つ様々な文字文化に関する認識及びそれらに親しむ態度を育成することを目的としています。

真剣に取り組む姿からは、新年を迎えて決意を新たにする様子がうかがえました。

校内研究会

1月9日に第15回校内研究会が行われました。これまで中等教育研究会・校内研究会



でご指導いただいたいる東京大学大学院教育学研究科准教授の一柳智紀先生に総合的な学習の時間(SELFF)の授業を参観していただき、その後、指導助言をいただきました。来年度の研究につながるよい校内研究会になりました。

初年次研修

2月3日から6日まで初年次学校園体験活動が行われます。この活動は山梨大学の1年生を対象に行われている教員養成の取組です。授業見学を通して、教員の様子を知ってもらうためのものです。この活動が、教育実習生の授業を観察する2年生での「観察実習」、実際に教師の仕事を経験する3年生の「教育実習」へつながります。

附属学校園の使命である未来の教員を育てるこの取組を継続・発展させていきたいと思います。

二十四節気

今の季節は、

大寒(だいかん) 1/20~2/3 ごろ

一年でいちばん寒さが厳しくなるころ。冬の最後の二十四節気。各地で一年の最低気温が記録されるころですが、自然界は少しづつ春に向けて動き始めています。

立春(りっしゅん) 2/4~2/18 ごろ

旧暦では、一年のはじまりは立春からと考えられていました。梅の花が咲き始め、徐々に暖かくなり、春の兆しがところどころで見られます。

